

作業仕様書

課題： フローリング床清掃及び机上清掃

時間： 12分

作業仕様1

作業工程	作業方法	補足事項	備考
資機材を準備する	作業に必要な資機材はすでに準備されている。 (必要な資機材及び数量は資機材一覧表を参照のこと) ①モップ柄の長さを調節する。 ②ダスタークロスをヘッドに装着する。	資機材が過不足なく準備されているか点検し、異常があれば申し出る。	資機材の点検終了後審査員の指示に従い作業準備に入る。
競技開始のあいさつ	所定の位置に立ち、始めますとあいさつを行い、競技を開始。	片手をあげ、礼をする。	作業開始を申告する。
作業準備	作業カートを保管場所から作業場所の近くへ移動し、作業指示板を立てる。		
入室の準備	入口にて室内に向かって入室のあいさつを行う。	失礼します等一礼、あいさつし入室。	
ゴミ処理とイス上げ (1)イスを上げる (2)ゴミ回収 (3)ゴミ袋のセット	①作業前にイスを机の上に上げる。 ②ゴミ箱にセットされているゴミ袋ごと処理する。 ③ゴミ袋を出口においてあるカートゴミ袋に入れる。 ④ゴミ袋のスベア袋を取り出し、ゴミ箱にセットする。 ⑤ゴミ箱を机の上に上げる。	・机は動かさない。 ・イスは机の四隅からはみ出さないように正しくのせる。 ・ゴミ箱は机から、はみ出さないように正しくのせる。 ・ビニル袋を正しくセットする。	
除塵作業 (掃き作業)	①乾式モップを持ち外から入口を除塵し、作業場所へ入る。 ②入口より奥に向かって右幅木側・幅木側・机の下・中央部へと順に作業を行う。 ③前進しながら出口に向かって1ヶ所に集める。 ④ヘッドをワンタッチモップ柄から外す。 ⑤使用済みのダスタークロスをヘッドから外す。 ⑥柄とヘッドをカートに戻す。 ⑦小型ぼうきと文化ちりとりを持って集めたゴミを取る。 ⑧ゴミの取り残しがないか点検する。 ⑨小型ぼうき、文化ちりとりをカートに収める。	・ヘッドの辺は広い方を先行させる(赤印をつけてある)。 ・ゴミを踏まないように広めに足場を確保する。 ・ヘッドを床から離さない。 ・使用済みクロスはカートの袋の中に入れる。 ・ゴミの取り残しがあれば小型ぼうきと文化ちりとりでゴミを取り除く。 ・ヘッドはカートの上部へ邪魔にならないように置く。 ・ヘッドはスポンジ面を上にして置く。	・ゴミはおがくずを50ml程度均等に撒いている。 ・乾式モップ作業手順参照

作業仕様 2

作業工程	作業方法	補足事項	備考
水拭きをする (モップ)	①コート全体面積を拭く。 ②幅木側、机の下、中央部の順に拭く。 ③コーナー周り と机の足元は房糸に手を添えて拭く。 ④モップは時々裏返し、モップ全体ンを使って拭く。 ⑤モップは横拭きとし、後退しながら拭く。	・拭き残し、拭きむらのないようにする。 ・横拭きは柄の先端に親指を添えるのを基本とする。 ・幅木、机の脚部に触れないようにする。 ・拭いたところを踏まないようにする。	水拭きモップ作業手順参照
ゴミ箱とイスを下す	安全に音を立てないように下す。	・足の上に落とさないように注意する。	
机上拭き	①タオルを八折にして持つ。 ②机の上を水拭きした後乾拭きを行う。	・タオルが汚れたらきれいな面を出して拭く。 ・四隅から中央へと行う。 ・縦拭き、横拭きを行う。	机上拭き作業手順参照
点検	指差しまたは目視点検を行う。	・資機材の忘れ、ゴミの取り残しなどの点検を行う。	
退室のあいさつ	出口にて室内に向かって退室のあいさつを行う。	失礼しました等、一礼しあいさつを行う。	
資機材の片付け	作業標示板を作業カートに戻し、作業カートを保管場所に戻す。	元の位置に戻す。	
終了あいさつ	所定の位置に立ち終了あいさつを行う。	終わりました、終了しました等の意思表示を行う。	作業終了を申告する。